

令和7年度 第1四半期

---

退職等年金給付組合積立金 運用状況



**東京都職員共済組合**

## 目次

- ・ 令和 7 年度 第 1 四半期運用実績（概要） . . . . . P 2
- ・ 令和 7 年度 第 1 四半期市場環境（その 1） . . . . . P 3
- ・ 令和 7 年度 第 1 四半期市場環境（その 2） . . . . . P 4
- ・ 令和 7 年度 退職等年金給付組合積立金の資産構成割合 . . . . . P 5
- ・ 令和 7 年度 退職等年金給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 6
- ・ （参考）前年度 退職等年金給付組合積立金の運用利回り . . . . . P 7
- ・ 令和 7 年度 退職等年金給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 8
- ・ （参考）前年度 退職等年金給付組合積立金の運用収入の額 . . . . . P 9
- ・ 令和 7 年度 退職等年金給付組合積立金の資産の額 . . . . . P 10
- ・ 資産運用に関する専門用語の解説 . . . . . P 11

## 令和7年度 第1四半期運用実績（概要）

運用収益額 + 1. 7 9 億円 ※実現収益額  
(第1四半期)

運用利回り + 0. 1 5 % ※実現収益率  
(第1四半期)

運用資産残高 1, 1 9 5 億円  
(第1四半期末) (簿価ベース)

※ 情報公開を徹底する観点から、四半期ごとに運用状況の公表を行うものです。年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

(注1) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## 令和7年度 第1四半期市場環境（その1）

### 【各市場の動き（令和7年4月～令和7年6月）】

国内債券：10年国債利回りは低下しました。期初は米国政府の関税政策による不透明感から日本銀行の利上げ観測が後退し、金利は大幅に低下しました。その後、相互関税の一時停止や米中の追加関税引き下げ合意などを背景に、金利は上昇基調へと転じましたが、期末にはイランとイスラエルの軍事衝突によるリスクオフの流れを受けて、利回りは低下（債券価格は上昇）しました。

国内株式：国内株式は上昇しました。期初は米国政府の関税政策による世界経済減速懸念から、株価は大幅に下落したものの、相互関税の一時停止や貿易摩擦緩和期待などを背景に、株価は上昇基調へと転じました。期末には中東情勢悪化懸念により下落する場面もありましたが、停戦へ向けた動きを受けて、株価は再度上昇しました。

外国債券：米国10年国債利回りは上昇しました。期初は米国政府の関税政策による景気後退懸念から金利は大幅に低下したものの、ドル離れが意識される中、財政赤字やインフレへの懸念により利回りは上昇（債券価格は下落）基調へと転じました。

ドイツ10年国債利回りは、期初は米国政府の関税政策による警戒感から金利は大幅に低下しました。その後、インフレの落ち着きや景気回復期待を背景に、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測が後退したことから利回りは上昇（債券価格は下落）しました。

外国株式：米国株式（NYダウ）は上昇しました。期初は米国政府による相互関税の発表を受けて株価は大幅に下落したものの、相互関税の一時停止や米中の追加関税引き下げなどを背景に株価は上昇基調に転じました。その後、中東情勢の悪化により不安定となる場面もありましたが、米国政府の減税政策と堅調な景気動向を受けて、株価は一段と上昇しました。

欧州株式（ドイツDAX）は上昇しました。期初は米国政府の関税政策により株価は大幅に下落したものの、財政拡張政策や貿易摩擦緩和期待などを背景に株価は上昇基調へ転じました。

外国為替：ドル／円はドル安・円高となりました。期初は米国政府の関税政策による景気後退懸念からドル安・円高基調でしたが、その後、米中貿易摩擦緩和期待や米国の堅調な経済動向などをを受けて、ドル高・円安基調に転じました。

ユーロ／円はユーロ高・円安となりました。期初から期中は米国政府の関税政策により一進一退で推移しました。その後、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測後退を受けて、ユーロ高・円安基調に転じました。

### ○ ベンチマーク収益率

|                                                  | 令和7年3月末～<br>令和7年6月末 |
|--------------------------------------------------|---------------------|
| <国内債券><br>NOMURA-BPI総合                           | ▲0.19%              |
| <国内株式><br>TOPIX（配当込み）                            | 7.52%               |
| <外国債券><br>FTSE世界国債インデックス<br>（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース） | 1.50%               |
| <外国株式><br>MSCI ACWI<br>（除く日本、円ベース、配当込み）          | 7.90%               |

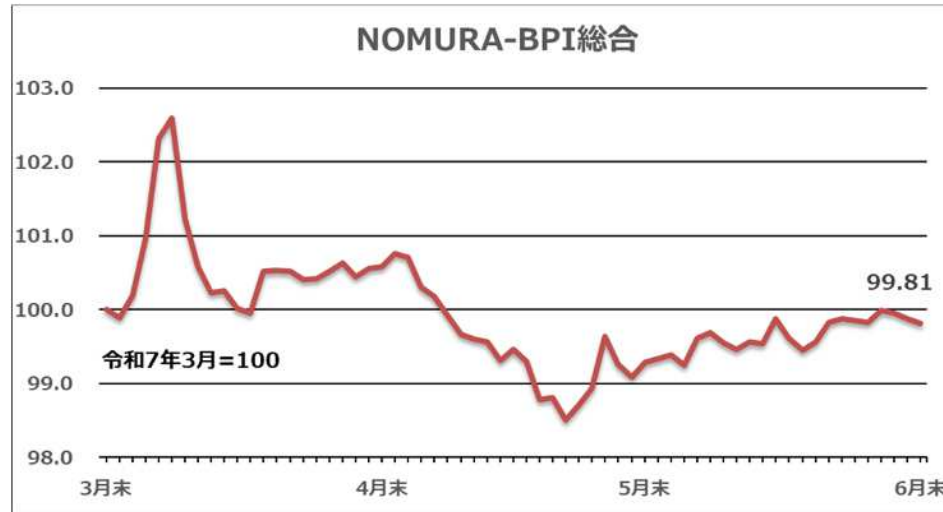
### ○ 参考指標

|      |                | 令和7年3月末   | 令和7年4月末   | 令和7年5月末   | 令和7年6月末   |
|------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 国内債券 | 新発10年国債利回り（%）  | 1.490     | 1.317     | 1.501     | 1.432     |
| 国内株式 | TOPIX（ポイント）    | 2,658.73  | 2,667.29  | 2,801.57  | 2,852.84  |
|      | 日経平均株価（円）      | 35,617.56 | 36,045.38 | 37,965.10 | 40,487.39 |
| 外国債券 | 米国10年国債利回り（%）  | 4.205     | 4.162     | 4.400     | 4.228     |
|      | ドイツ10年国債利回り（%） | 2.738     | 2.444     | 2.500     | 2.607     |
| 外国株式 | NYダウ（ドル）       | 42,001.76 | 40,669.36 | 42,270.07 | 44,094.77 |
|      | ドイツDAX（ポイント）   | 22,163.49 | 22,496.98 | 23,997.48 | 23,909.61 |
| 外国為替 | ドル／円（円）        | 149.96    | 143.07    | 144.02    | 144.03    |
|      | ユーロ／円（円）       | 162.21    | 162.01    | 163.46    | 169.78    |

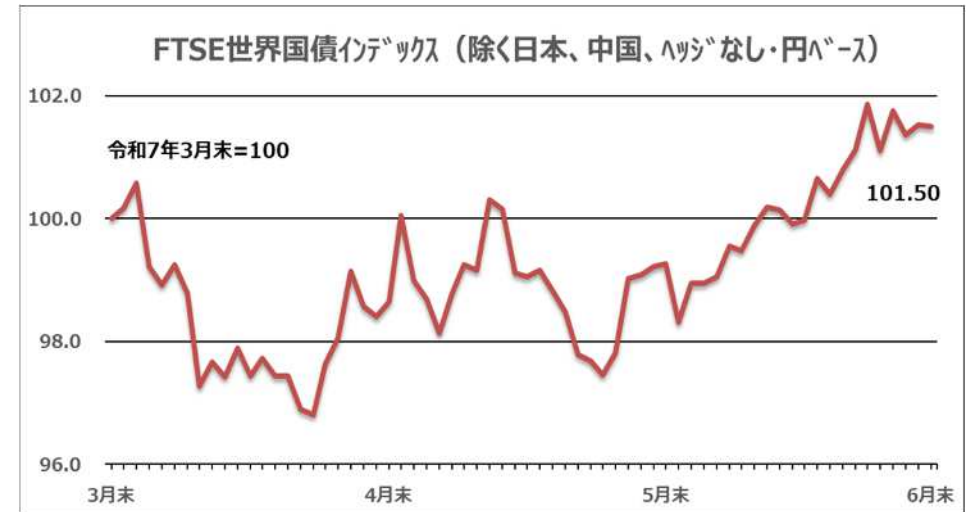
## 令和7年度 第1四半期市場環境(その2)

ベンチマークインデックスの推移（令和7年度第1四半期） ※令和7年3月末時点の指数を「100」としてグラフ化しています

【国内債券】



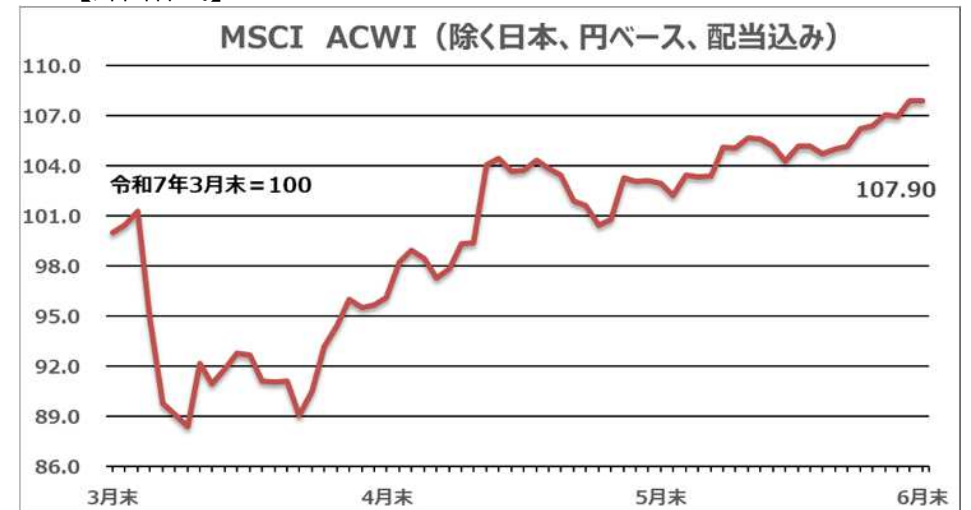
【外国債券】



【国内株式】



【外国株式】

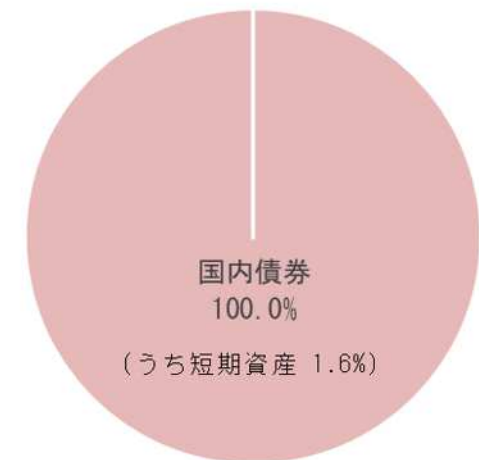


# 令和7年度 退職等年金給付組合積立金の資産構成割合

(単位：%)

|        | 令和6年度<br>年度末 | 令和7年度  |        |        |     |
|--------|--------------|--------|--------|--------|-----|
|        |              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 年度末 |
| 国内債券   | 100.0        | 100.0  | —      | —      | —   |
| うち短期資産 | (1.0)        | (1.6)  | —      | —      | —   |
| 合計     | 100.0        | 100.0  | —      | —      | —   |

第1四半期末 運用資産別の構成割合



- (注1) 基本ポートフォリオは、国内債券100%です。  
 (注2) 資産構成割合は簿価ベースの数値です。  
 (注3) 記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。  
 (注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。  
 (注5) 短期資産は未払金等を考慮しているため、マイナスの数値になることがあります。

## 令和7年度 退職等年金給付組合積立金の運用利回り

- 令和7年度第1四半期の実現収益率は、0.15%となりました。  
 ○退職等年金給付組合積立金で保有する国内債券は、満期持切りを前提とするため、簿価評価としています。

(単位：%)

|        | 令和7年度  |       |       |       |        |
|--------|--------|-------|-------|-------|--------|
|        | 第1四半期  | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 年度計    |
| 実現収益率  | 0.15   | —     | —     | —     | 0.15   |
| 国内債券   | 0.15   | —     | —     | —     | 0.15   |
| うち短期資産 | (0.00) |       |       |       | (0.00) |

(参考)

(単位：%)

|         | 令和7年度 |       |       |       |      |
|---------|-------|-------|-------|-------|------|
|         | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 年度計  |
| 修正総合収益率 | 0.07  | —     | —     | —     | 0.07 |

(注1) 各四半期および「年度計」の収益率は期間率です。

(注2) 収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 修正総合収益率は、実現収益率に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

# （参考）前年度 退職等年金給付組合積立金の運用利回り

（単位：％）

|        | 令和 6 年度 |         |         |         |        |
|--------|---------|---------|---------|---------|--------|
|        | 第 1 四半期 | 第 2 四半期 | 第 3 四半期 | 第 4 四半期 | 年度計    |
| 実現収益率  | 0.12    | 0.13    | 0.14    | 0.14    | 0.54   |
| 国内債券   | 0.12    | 0.13    | 0.14    | 0.14    | 0.54   |
| うち短期資産 | (0.00)  | (0.00)  | (0.00)  | (0.00)  | (0.00) |

（参考）

（単位：％）

|         | 令和 6 年度 |         |         |         |       |
|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
|         | 第 1 四半期 | 第 2 四半期 | 第 3 四半期 | 第 4 四半期 | 年度計   |
| 修正総合収益率 | ▲2.69   | 1.65    | ▲1.47   | ▲3.13   | ▲5.65 |

## 令和 7 年度 退職等年金給付組合積立金の運用収入の額

(単位：億円)

|        | 令和 7 年度 |         |         |         |        |
|--------|---------|---------|---------|---------|--------|
|        | 第 1 四半期 | 第 2 四半期 | 第 3 四半期 | 第 4 四半期 | 年度計    |
| 実現収益額  | 1.79    | —       | —       | —       | 1.79   |
| 国内債券   | 1.79    | —       | —       | —       | 1.79   |
| うち短期資産 | (0.00)  | —       | —       | —       | (0.00) |

(参考)

(単位：億円)

|       | 令和 7 年度 |         |         |         |      |
|-------|---------|---------|---------|---------|------|
|       | 第 1 四半期 | 第 2 四半期 | 第 3 四半期 | 第 4 四半期 | 年度計  |
| 総合収益額 | 0.77    | —       | —       | —       | 0.77 |

(注 1) 収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注 2) 総合収益額は、実現収益額に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注 3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注 4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 前年度 退職等年金給付組合積立金の運用収入の額

(単位：億円)

|        | 令和6年度  |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|        | 第1四半期  | 第2四半期  | 第3四半期  | 第4四半期  | 年度計    |
| 実現収益額  | 1.29   | 1.42   | 1.54   | 1.66   | 5.91   |
| 国内債券   | 1.29   | 1.42   | 1.54   | 1.66   | 5.91   |
| うち短期資産 | (0.00) | (0.00) | (0.00) | (0.00) | (0.00) |

(参考)

(単位：億円)

|       | 令和6年度  |       |        |        |        |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
|       | 第1四半期  | 第2四半期 | 第3四半期  | 第4四半期  | 年度計    |
| 総合収益額 | ▲26.72 | 16.57 | ▲15.42 | ▲33.58 | ▲59.14 |

## 令和7年度 退職等年金給付組合積立金の資産の額

(単位：億円)

|        | 令和6年度末 |       |      | 令和7年度  |       |      |        |    |      |        |    |      |     |    |      |
|--------|--------|-------|------|--------|-------|------|--------|----|------|--------|----|------|-----|----|------|
|        |        |       |      | 第1四半期末 |       |      | 第2四半期末 |    |      | 第3四半期末 |    |      | 年度末 |    |      |
|        | 簿価     | 時価    | 評価損益 | 簿価     | 時価    | 評価損益 | 簿価     | 時価 | 評価損益 | 簿価     | 時価 | 評価損益 | 簿価  | 時価 | 評価損益 |
| 国内債券   | 1,166  | 1,048 | ▲118 | 1,195  | 1,078 | ▲117 | —      | —  | —    | —      | —  | —    | —   | —  | —    |
| うち短期資産 | (12)   | (12)  | (0)  | (19)   | (19)  | (0)  | —      | —  | —    | —      | —  | —    | —   | —  | —    |
| 合計     | 1,166  | 1,048 | ▲118 | 1,195  | 1,078 | ▲117 | —      | —  | —    | —      | —  | —    | —   | —  | —    |

|        | 令和5年度末 |      |      | 令和6年度  |      |      |        |       |      |        |       |      |       |       |      |
|--------|--------|------|------|--------|------|------|--------|-------|------|--------|-------|------|-------|-------|------|
|        |        |      |      | 第1四半期末 |      |      | 第2四半期末 |       |      | 第3四半期末 |       |      | 年度末   |       |      |
|        | 簿価     | 時価   | 評価損益 | 簿価     | 時価   | 評価損益 | 簿価     | 時価    | 評価損益 | 簿価     | 時価    | 評価損益 | 簿価    | 時価    | 評価損益 |
| 国内債券   | 1,036  | 983  | ▲53  | 1,064  | 985  | ▲79  | 1,100  | 1,035 | ▲65  | 1,140  | 1,059 | ▲81  | 1,166 | 1,048 | ▲118 |
| うち短期資産 | (24)   | (24) | (0)  | (20)   | (20) | (0)  | (12)   | (12)  | (0)  | (25)   | (25)  | (0)  | (12)  | (12)  | (0)  |
| 合計     | 1,036  | 983  | ▲53  | 1,064  | 985  | ▲79  | 1,100  | 1,035 | ▲65  | 1,140  | 1,059 | ▲81  | 1,166 | 1,048 | ▲118 |

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 時価及び評価損益は、仮に時価評価を行った場合の参考値です。

(注3) 上記数値（令和7年度）は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。

(注5) 短期資産は未払金等を考慮しているため、簿価、時価共にマイナスの数値となることがあります。

## 資産運用に関する専門用語の解説

### ○ 実現収益額 (計算式)

実現収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減（当期末未収収益 - 前期末未収収益）

### ○ 実現収益率 (計算式)

実現収益率 = 実現収益額 ÷ 簿価平均残高

### ○ 総合収益額

実現収益額に資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。

(計算式)

総合収益額 = 実現収益額 + 評価損益増減（当期末評価損益 - 前期末評価損益）

### ○ 修正総合収益率

時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。総合収益額を、元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

修正総合収益率 = 総合収益額 / (簿価平均残高 + 前期末未収収益 + 前期末評価損益)

### ○ 格付

債券の信用力や元利金の支払能力の安全性などを総合的に分析してランク付けし、アルファベットなど分かりやすい記号で示されたものです。格付機関が付与します。

一般にB B B格までが投資適格とされ、B B格以下になると信用リスクが高くなるとされています。